

## 函館市中心市街地活性化協議会平成 29 年度第 1 回総会 議事録

1. 開催日時 平成 29 年 5 月 26 日（金） 午後 1 時 30 分～2 時 50 分
2. 開催場所 函館コミュニティプラザ
3. 出席者 別紙のとおり
4. 議事の結果内容

はじめに、事務局より総会開会を告げ、本日の出席者数は委任出席を含む 23 名であることから規約に基づき本総会は有効に成立するとの発言があり、続いて、境会長より開会の挨拶の後、規約に基づき境会長を議長とし議事に入る。

### 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告並びに収支決算報告について

事務局より、標記について説明及び報告がなされた後、布谷監事の代理出席である函館国際観光コンベンション協会土田氏より監査報告が行われ、議長が出席者に諮ったところ、異議無く承認され議決された。

### 議案第 2 号 平成 29 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について

事務局より、標記について説明がなされ、事業費については、基本計画に登載された施設の多くが整備されたことに合わせ、一般市民より参加者を募りこれら施設を説明を受けつつ巡る見学会を実施したい旨説明があり、議長が出席者に諮ったところ、異議無く原案通り承認され議決された。

### 議案第 3 号 中心市街地活性化基本計画の取り組み状況について

函館市経済部中心市街地担当中村課長より、標記について説明がなされた後、議長が出席者に諮り、中心市街地活性化基本計画の取り組み状況については、概ね順調に進んでいるとの意見で、異議無く承認され議決された。

### その他(1) はこだてグリーンプラザ整備基本計画について説明

函館市経済部中心市街地担当木村主査より、標記について説明がなされた後、下記の質疑応答があった。

(木村健一委員) グリーンプラザの利用状況が、地元商店街にどのような影響があるか数値的なものを示した方が、より地元の理解を得やすく、さらに連携が進むと考える。

(平井尚子委員) 数値については今後の検討課題であるが、計画の中で社会実験を行うこととしている。商店街とは地元内外と幅広く連携していきたい。

(浜克己委員) 地域が抱える人口減少リスクについて、中活計画には折り込まれているのか。

(平井尚子委員) 地域の活性化により企業の付加価値が向上し就業者の定着に結びつく。一方で市として少子化対策も行っている。

### その他(2) 函館コミュニティプラザについて説明

函館コミュニティプラザセンター長の仙石智義氏より、標記について説明がなされた。

以上